

# バーチャルドメインサービスの提供

三重大学総合情報処理センター

伊藤 舞

ito.mai@cc.mie-u.ac.jp

## 1. はじめに

総合情報処理センターでは、ホームページサービスの他に、メールや DNS 等をまとめてホスティングするサービス(総合情報処理センターではバーチャルドメインサービスと呼んでいます)も提供しています。学科や研究室でサーバをそれぞれ各自で管理・運用しているところはいくつもありますが、自前サーバから総情センターのサービスに移行する学科、研究室が出てきましたので、今回はこのバーチャルドメインサービスについてご紹介いたします。

## 2. ホスティングとは

ホスティングとは、インターネットサービスプロバイダなどが、利用者のメールサービスやウェブサービスを預かって、運用するサービスです。一般的には、データセンター事業者が保有するサーバやネットワークを借りて、その上でアプリケーションを稼働させたりします。レンタル・サーバーと呼ばれることもあります。総合情報処理センターでは、www.cc.mie-u.ac.jp 下にホームページを開設するホームページサービス(例：http://www.cc.mie-u.ac.jp/~itomai/)、任意の URL で公開するウェブホスティングサービス(例：災害対策プロジェクト室：http://www.dimo.mie-u.ac.jp/)を提供しています。



図1 ホームページサービスの利用例

### 3. バーチャルドメインサービスとは

本来1つのドメインに対して、サーバが1台必要ですが、仮想的にドメインを作成し、HDE Controller という管理ソフト(図3)を用いて、複数のドメイン名をサーバ1台で管理します。

利用の際は初めに要望に合わせて、どのようなメニューが必要か相談します。

具体的には、メールサーバ、メーリングリスト、DNSサーバのうちどのサービスの提供を受けるかをお伺いします。

ウェブホスティングサービスで作成したドメインと同じドメインで利用することが可能です。

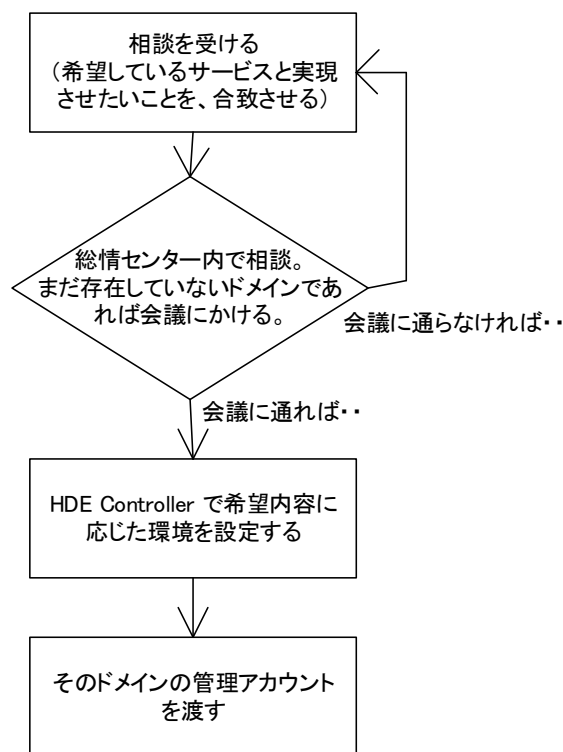


図2 バーチャルドメインサービス利用の流れ

#### 3. 1 バーチャルドメインサービスを利用するメリット

サーバの購入が不要になるため、場所も取らずハード面での管理が不要になります。購入費用だけでなく、運用コストも低減し、管理業務が簡略化します。

サーバや、HDE Controller の運用・管理・セキュリティ対策を利用者でしていただく必要はありません。

#### 3. 2 バーチャルドメインサービスを利用するデメリット

他のドメインと共存するため、影響がでないように、cgi、ssi は利用できない等、制限事項を設けています。学外からのアップロードもできません。

外部のカウンタ等を使っただけは可能です。

また、HDE Controller をインストールしているサーバや、HDE Controller のアップデート等のメンテナンス時間の5~10分(年に何度か発生)の間は管理画面にアクセスすることが出来ません。

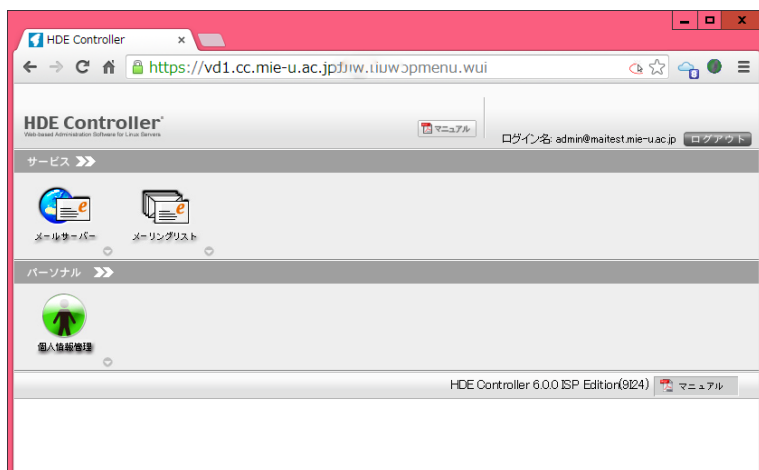


図3 HDE Controller での利用者操作画面

#### 4. 事例紹介

バーチャルホスティングサービスは以下の表の機関に提供しています。

表1 現在のバーチャルドメインサービス利用機関一覧

利用機関名	ドメイン	ユーザ管理
理事	head.mie-u.ac.jp	総合情報処理センター
自然災害対策室	dimo.mie-u.ac.jp	工学部技術部
国際交流センター	cie.mie-u.ac.jp	国際交流センター
高等教育創造開発センター	hedc.mie-u.ac.jp	高等教育創造開発センター
環境管理推進センター	ceme.mie-u.ac.jp	環境管理推進センター
地域イノベーション学研究科	innov.mie-u.ac.jp	地域イノベーション学研究科
生命科学研究支援センター	gene.mie-u.ac.jp	生命科学研究支援センター
共通教育センター	com.mie-u.ac.jp	共通教育センター
社会連携研究センター	crc.mie-u.ac.jp	社会連携研究センター
人文学部	human.mie-u.ac.jp	人文学部
生物資源学部	bio.mie-u.ac.jp	生物資源学部
保健管理センター	hac.mie-u.ac.jp	総合情報処理センター
医学看護学教育センター	meduc.ml.mie-u.ac.jp	医学看護学教育センター
物理工学科	phen.mie-u.ac.jp	物理工学科

#### 5. まとめ

ホームページサービス、ウェブホスティングサービス、バーチャルホスティングサービス・・・と、違いがよく分からないと感じる利用者もいると思います。実際どれもホスティングサービスではあるので、今まで理解していた人も、これから理解しようとしている人にも、分かりやすく案内できるようにと考えています。

今まで学部やセンターといった大きなところのバーチャルドメインを提供することが多かったのですが、最近研究室からも依頼されるようになりました(公開されていないので一覧には載せていません)。大きなところでないといけないというわけではありませんので、相談していただけたらと思います。